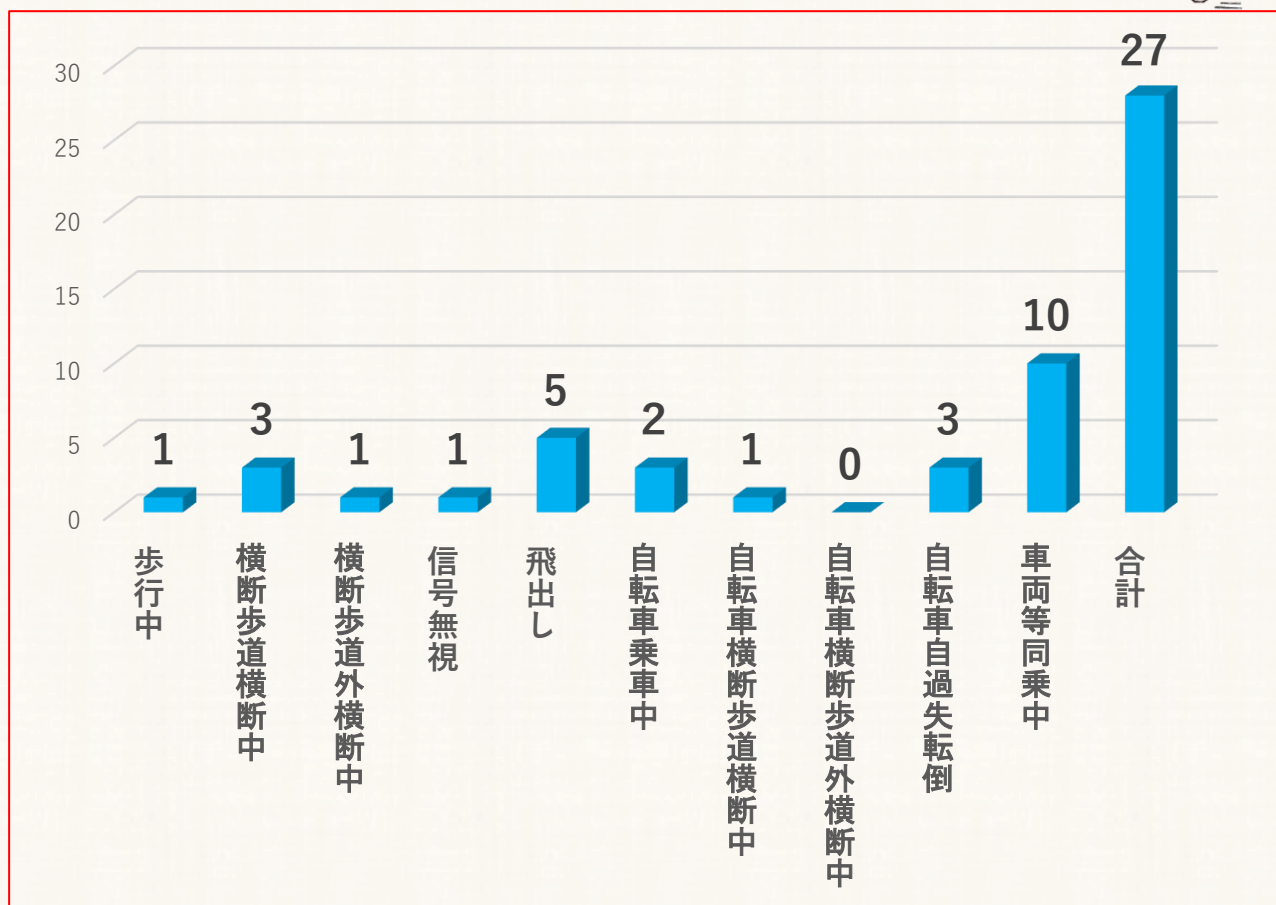


麻生区内では子どもの交通事故が増加傾向！

令和8年1月から8月までに起きた中学生以下の交通事故形態



麻生区内の交通事故

- 1月から8月までに発生した麻生区内の交通事故は213件です。
- この内中学生以下の子どもが負傷する交通事故は27件発生しています。
- 子どもが負傷する事故の割合は全体の約13%となっています。
- 令和7年の同時期に比べて13件も多く発生しています。

神奈川県内の交通事故

- 1月から8月までに発生した神奈川県内の交通事故は13,895件です。
- この内中学生以下の子どもが負傷する交通事故は995件発生しています。
- 子どもが負傷する事故の割合は全体の約7%となっています。
- 令和7年の同時期に比べて24件も多く発生しています。

※令和8年4月～横浜市戸塚区内で横断歩道を横断中の小学生が車に衝突され死亡する交通事故が発生しています。

※令和8年7月～横浜市南区内で道路横断中の幼児が車に衝突され死亡する交通事故が発生しています。



どんな時に交通事故が起きてるの？



☆交通事故が多い時間帯は？ → 登下校中や放課後が一番多い

☆交通事故が多い道路は？ → 住宅街などの生活道路が一番多い



☆交通事故に遭わないためには？



1 道路への飛出しはしない！

お友達や家族のところへ行こうとして、左右の安全確認をせずに道路に飛び出すと危険です。車は急に止まれません！

2 横断歩道を横断中も周囲の安全確認！

横断歩道では歩行者優先ですが、前を見ていない車がいることを知ってください！



3 信号を守りましょう！

歩行者用信号機の青色が点滅していたら、次の青信号を待ちましょう。青色点滅が始まっていたらどんなに急いでも道路を横断中に赤色に変わってしまい、車と衝突する危険があります！

4 自転車のルールを守りましょう！

自転車も車の仲間です。見通しの悪い交差点では必ず一時停止をして安全確認をしたり、歩道を通行するときは歩行者への思いやりをもって通行しましょう！



保護者の皆さんへ！

保護者や監護者が運転する車や自転車が交通事故の当事者となり、**同乗していた子どもが怪我をする**というケースが多くなっています。子どもの安全のためにも交通事故の当事者とならないよう安全運転を心がけてください。